

## 手術室でToyCarの運用を開始しました

昨年度、ToyCar（搭乗玩具：（ランボルギニ・チエンテナリオとメルセデスベンツ）を2台寄付して頂き、手術室での運用を開始しました。対象者は、2歳から5歳で身長90cm・体重20kgくらいまでの患者さんに使用させていただいております。

実際に ToyCar を使用した患者さんは、自身でハンドルを握りながら楽しそうに手術室へ入室することができました。まだ、症例数は少なく改善点も多々ありますが、病棟や手術室で協力して1人でも多くの方に楽しみながら手術室へ来てもらえるよう活動していきたいと考えています。

ToyCar で移動することで子どもの緊張を緩和し、スムーズに手術室へ入室できるようにすることが目的です。手術室のある4階エレベーターホールを車庫、車庫までの案内は病棟看護師がします。車庫から手術室に入るまで ToyCar で移動します。当院では、患者さんの不安を軽減するため、前投薬を内服して手術室へ入室していますが、ToyCar を用いることで前投薬を内服することなく、手術という体験を患者さん自身が少しでも肯定的に捉えられるように、病棟と手術室で支援しています。



### Concept コンセプト

●基本理念 周産期・小児医療の総合施設として、母と子どもの高度専門医療を通じて、親と地域社会と一緒にこどもたちの健やかな成長を目指します。

- 基本方針
1. 患者の権利を尊重した医療の実践
  2. 安全・安心と信頼の医療の遂行
  3. 高度に専門化されたチーム医療の推進
  4. 地域の医療・保健・福祉・教育機関との連携
  5. 親と子どもが一体となった治療の推進
  6. こどもへの愛とまことに満ちた医療人の育成
  7. 医療ボランティアとの協調による患者サービスの向上
  8. 継続的な高度専門医療提供のための経営の効率化



### 編集後記

立春を迎える厳しい寒さが続きますが、季節は着実に春へと進んでいます。徐々に気温が上がると共に、冬籠りを終えた虫が活動し、草木が芽吹き始めます。春分の頃、子どもと一緒に郊外に出かけて、春の訪れを感じみてはいかがでしょうか。広報でも四季折々のイベントを紹介出来ればと考えています。(T.K)

委員長：貝藤裕史  
副委員長：大津雅秀  
委員：深江登志子 上西美奈子  
細見能文  
林卓郎 栗田香奈子  
井口秀子 寺田朝子  
河野早苗 中村直子  
笹倉明子 時克志  
松谷春花 北浦泰  
永安正典 東川果央

本誌に関するご感想・ご希望・  
ご質問はこちまで



兵庫県立こども病院  
HYOGO PREFECTURAL  
KOBE  
CHILDREN'S  
HOSPITAL

〒650-0047  
神戸市中央区港島南町1丁目6-7  
TEL.078-945-7300  
FAX.078-302-1023  
<https://www.hyogo-kodomo-hosp.com/>  
e-mail:info\_kch@hp.pref.hyogo.jp

[04 病 P2-014A4]

# げんき カエル



No.80

兵庫県立こども病院  
ニュースレター



令和5年(2023) 2月1日

## 動画でメリークリスマス!

「みんな、メリークリスマス！僕たちはげんきガエル、ケロ！」

画面にかわいいみどりのかえるくんとピンクのかエルちゃんがしゃべっている動画が、クリスマス前の数日間、こども病院の病棟のあちこちで流れました。

2022年の病棟保育士主催のクリスマスは、『動画でメリークリスマス！』

これは、新型コロナウィルスが流行りだした年に、院内の音楽好きな職員で構成されている『げんきガエル音楽隊』が考えた、コロナ禍でも安心して入院中の子どもたちやそのご家族に音楽を届ける取り組みで、今回は3回目となりました。

「動画でのクリスマス？！子どもたちは楽しめるのかなー？」

と思う方もおられるかもしれません、動画ならではの楽しみがいっぱい詰まった約12分です！なぜならこの動画には普段はすましている(？！)医者や忙しそうに働いている看護師が意外な楽器演奏をしていたり、入院中あまり直接かかわることはない調理師や守衛の方、事務関係の人々も出演していました、と総勢140名が参加しています。

動画を見た子どもからは「あ！あの先生出でる！」「この看護師さんおもしろい～！」という声や、家族の方たちからも「すごく楽しかった！もう一度見たいです！」という声が聞かれ、実際何度も見られた親子もいました。

病棟保育士 馬場友紀

未だに新型コロナウィルスの影響を受ける院内行事ですが、子どもたちの楽しい時間が減ることなく、工夫を凝らすることで、入院中でも安心して楽しい時間が過ごせるように今年も取り組んでいきます。



## 弟からもらった夢

松尾 雄大

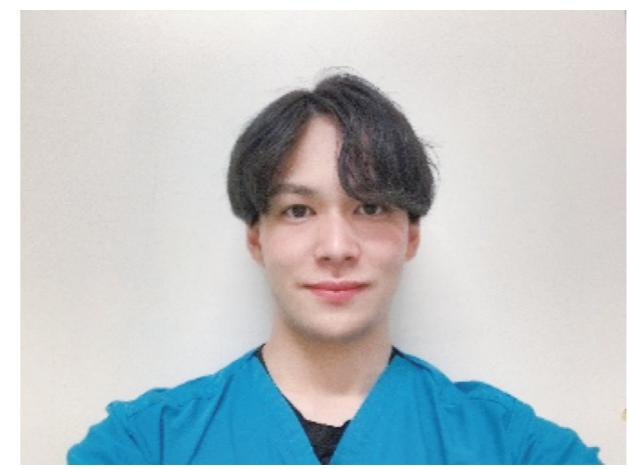
私が看護師を目指したのは、私の弟が難病を患い、そこで関わった人々との出会いでした。私が小学生の頃、弟が難病だと診断されて家族全員が落ち込み、戸惑う毎日に加え、通院や入院といった非日常的な出来事に疲れていきました。家族が弟に付き添い通院するようになれば、私は家族と離れることが多くなり心細い思いをしたこともあります。病院は、弟の病気を診てくれる良い場所である一方、子どもの私は病室に入れず、待合室で待つばかりだった『家族を引き離す場所』というイメージが強かったことを覚えています。

そのような中で、医療職者を目にすることが多くなり、どのようなことをしているのか少し調べたこともあります。ある日、いつものように待合室で勉強やゲームをして待っているときに、看護師さんが「いつも、勉強しててえらいね」と話しかけてくれました。それは、とても嬉しく、これまで一人で待つだけだった病院でも、誰かが見てくれていたと安心したんだと思います。それから看護師さんは、弟の様子を聞いたり、たわいない話をしたりと、寂しい思いが少しあるかもしれません。私は、これまで病院に行くのが億劫でしたが、看護師さんとの出会いは家族を結んでくれる、『家族を繋ぐ』大切な出来事になりました。私は、この時から看護師という職業に憧れを抱き始めたのだと思います。

その後、弟は病気が進行していくにつれて、会話したり身体を動かしたりすることが難しくなってきました。私たち家族は、ゆっくりではありますでしたが、日々変化していく弟の姿を見て、今後どうなっていくのか分からず不安や恐怖が膨らみ続けるばかりでした。特に母は、弟が生きていくための治療への苦しい判断をしないといけない場面も多々ありました。私たちは、絶望感に襲われる中で、やはり看護師さんの存在は偉大でした。ひとつひとつの言葉掛けが私たちの支えになり、退院したら何をしようかという未来を考えることが出来るようになっていました。

私は、高校生になり将来の進路を考える際、迷うことなく看護師になることだけを考えていました。この夢は、いつから抱いていたものかは分かりませんが、弟が病気を患うことがなかったら、夢にはなっていなかっただかもしれません。私は、弟の入院で看護師さんと出会い、不安な気持ちに寄り添う姿勢や、将来を考えることが出来るまで普通の生活に戻れたことに感謝しています。なので、次は私自身がその役割を担いたいと考えるようになりました。私の看護師になるという夢は「弟にもらった夢」であり、小さかった私には出来なかった、苦しい時期の弟や家族を支えられるような看護師になりたいです。

そして、私は当院の手術室看護師になりました。私は、これまでの苦しい経験が悪いことばかりではないと思えるようになったように、そして入院という出来事が人生の一部分になり、「単なる苦痛な出来事」のままにならないように、通院・入院をする子どもや家族の支えになりたいと思います。私たち看護部のスローガンには、子どもの笑顔を守り、疾病を通して家族と共に子どもの成長を喜び合えるよう『笑児看護』というのがあります。そしてこれからは私に、子どもの頑張りと心を家族に『伝える』、家族と離れていた時間を看護で『繋ぐ』、家族の愛がより一層深まるような架け橋の一端を担わせてください。



## 知ってほしい、けいれんのこと

神経内科 西山 将広



みなさまは、けいれんにどのようなイメージをお持ちでしょうか？発熱や咳といった症状と比べても、怖いイメージをお持ちの方が多いかもしれません。一方で、こどもがけいれんすることは珍しくありません。神戸市での研究で、3歳までに約12%のお子さんに行けいれんの経験があることがわかっています。そこで、けいれんの正しい知識を得ておく必要があります。

### Q1：けいれんの時の応急処置は？

#### すぐに病院に行った方がいい？

多くのけいれんは5分未満でおさまりますが、5分以上つづく場合には要注意です。5分以上つづくと自然におさまる可能性が下がり、30分以上つづくと後遺症の危険があることがわかっています。

5分以上のけいれんが続く場合には救急車を呼びましょう。救急車が到着するまで慌てるとは思いますが、救急隊や医師に情報を伝えられるようにお子さんの様子をよく見ておきましょう。スマホでの撮影も役に立ちます。体を手でおさえたりゆすったりしても早くとまる効果はありません。本棚や鋭利なものが近くにある場合には、2次的な事故予防のために安全な場所に移します。嘔吐することもあるので、誤嚥や窒息予防のために顔や体を横に向けると良いですが（回復体位）、全身けいれんが続いている最中には姿勢保持が難しいので可能な範囲で行いましょう。

5分未満でけいれんがおさまった場合、目が合う、呼びかけに返事する、指示に従って手足を動かすことができる、などを確認できれば良いですが、これらを確認できない場合には、子ども医療電話（#8000）や医療機関への相談、救急受診をおすすめします。

### Q2：けいれんがあるとてんかんになる？

#### 熱性けいれんとてんかんの違いは？

てんかんは、脳の電気的興奮により、けいれんや意識障害などの症状をきたす疾患で、一生のうちに0.7%くらいの方がてんかんになることがわかっています。熱性けいれんでは「発熱の時のみ」けいれんするのに対して、てんかんでは「発熱や体調不良などのきっかけがなくても」けいれんします。熱性けいれんがあると、その後の人生でてんかんになる可能性は約2%です（熱性けいれんの状況、発症年齢などで変わります）。心配に感じられるとは思いますが、逆に言えば98%ほどの方はてんかんを発症しません。

### Q3：熱性けいれん予防には解熱薬を使う方がいい？

解熱薬は熱性けいれん予防の効果がないことがわかっています（解熱薬を積極的に定期投与した場合と、しんどさ緩和の目的で投与した場合で違います）。本来の目的である「しんどさの緩和」のために解熱薬を使いましょう。ただし、一部の患者さんでは積極的に解熱薬を使うことでけいれんを防ぐ効果が高い場合がありますので、個別に医師からの指導を受けていれば、その指導を参考にしてください。また、逆に、解熱薬を使いすぎるとけいれんを起こしやすくなるということもありませんので、しんどさに応じて使いましょう。

けいれんは、まれな症状ではありません。いざという時に備えて知識を身につけておいて頂ければ嬉しいです。

